

## 第 37 回関東支部学術集会

会期:2018年11月25日(日) 9:50～18:00

会場:学校法人呉竹学園 呉竹医療専門学校 (埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1)

テーマ:「不妊症の病態と治療の最前線ー生体に及ぼす鍼灸の効果は?ー」

- 9:20 ～ 受付開始
- 9:50～10:00 開会の辞
- 10:00～11:30 一般口演
- 12:30～13:40 教育講演 (座長) 山口 智  
「不妊症の病態と治療 update ー東洋医学をいかに活かすかー」  
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科教授 高井 泰 先生
- 13:50～15:50 シンポジウム (座長) 菊池友和、谷口博志  
「不妊症の鍼灸治療 ー現状と可能性ー」
  1. PCOS から考える不妊症とは ーwhole body への取り組みー(仮)  
中和医療専門学校あはき関係学科校務主任 清水洋二 先生
  2. 不妊症患者に対する中リョウ穴刺鍼と陰部神経鍼通電の追試結果  
仙台 ART クリニック統合治療室鍼灸ブース担当/キュアーズ長町院長 小松範明 先生
  3. 不妊患者の QOL(仮)  
せりえ鍼灸室副院長 辻内敬子 先生
  4. 不妊(症)に対する鍼灸治療 ー病態との関連性についてー  
東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門登録診療員 小倉洋子 先生
- 16:00～17:10 市民公開講座 (座長) 北川美千代  
「遺伝子検査で分かること」  
東京医科大学病院遺伝子診療センター准教授 沼部博直 先生
- 17:20～17:50 新認定制度説明会
- 17:50 ～18:00 閉会の辞
- 18:30 ～20:30 懇親会

ポイント数:5 点(参加点数) ※市民公開講座のみの参加については、認定ポイントは認められません。

参加費:[会員]事前 3,000 円/当日 5,000 円 [会員学生]事前 1,000 円/当日 3,000 円

[一般]事前 4,000 円/当日 7,000 円 [一般学生]事前 2,000 円/当日 5,000 円

[懇親会]5,000 円

### 参加申込

郵便振替での払込みにて参加受付とさせていただきます。

なお、お手元に払込用紙がない方は郵便局窓口の払込用紙にて下記口座へ払込みください。

当日参加可能ですが、出来る限り事前の払込みにご協力くださいますようお願い申し上げます。

払込みの締切りは平成 30 年 10 月 29 日(月)とさせていただきます。なお、右側の受領証を以て領収書に代えさせていただきます。また一度納入された参加費は、理由の如何に関わらず返金いたしませんのでご了承ください。

郵便振替口座

口座番号:00130-1-374427

口座名義:公益社団法人 全日本鍼灸学会関東支部

※ 払込手数料はいずれも参加者の負担でお願い致します。

## 《一般口演 演題募集》

集会テーマは「不妊症の病態と治療の最前線－生体に及ぼす鍼灸の効果は？－」ですが、テーマにかかわらず一般演題(口演発表)を募集いたします。

### 1. 応募資格

1)筆頭演者は(公社)全日本鍼灸学会 正会員 に限ります(筆頭演者としての応募は1人1演題に限定させていただきます)。

2)共同発表者は 正会員、学生会員あるいは単年度会員であることが必須です。

3)筆頭演者ならびに共同発表者とも正会員は平成 30 年度正会員年会費納入済みの会員であり、年会費を納入していない会員は演題応募ができません。なお、正会員未登録の方は(公社)全日本鍼灸学会事務局までお問い合わせください。

### 2. 演題受付期間 平成 30 年 9 月 10 日(月)から平成 30 年 10 月 10 日(水)まで

### 3. 発表時間 口演 7 分・質疑 5 分を予定しています。

### 4. 応募方法

1)演題は E メールでの受付とします。

2)演題申込専用のメールアドレスは [37kanto@gmail.com](mailto:37kanto@gmail.com) です。

3)メールの件名に「演題申し込み」と記入し、本文中に演題名、演者名、所属、抄録(800 字以内)、郵便番号、連絡先住所、電話、FAX 番号、E メールアドレスの順に改行して記入し、送信してください。

4)発表演者の所属は都道府県名のほか「〇〇治療院」まで、或いは「〇〇大学、〇〇教室」まで正確に記載してください。

5)演題の申し込みの後、5 日以上「演題受領」の返信メールがない場合、何らかの理由で不着の可能性があるので、学術集会事務局(下記)まで別のアドレスかお電話でお問い合わせ下さい。※一部のメールアドレスからのメールを受け付けない場合があります。

### 5. 抄録原稿作成上の注意事項

1)文字は JIS 第 1、第 2 水準で規定されている文字を使用してください。

2)抄録は【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【結語】に分けて記載し、これ以外の語句の使用は避けてください。ただし、症例報告の場合は【方法】を【症例】として記載してください。文字数については 750 字～800 字以内に収めてください。

3)キーワード(5 語以内)を記載してください。

4)本文中での句読点は全角の「、」「。」をご使用ください。

連絡先:

第 37 回(公社)全日本鍼灸学会関東支部学術集会 事務局担当 阿部洋二郎

〒360-0162 埼玉県熊谷市村岡 36-2 あらい鍼灸院

TEL&FAX:048-598-4993 Email:[twrjm393@ybb.ne.jp](mailto:twrjm393@ybb.ne.jp)